

# 厚生労働大臣政務官として奮闘!



▲「売薬さんの紙風船」を持つ安倍総理と

**全世代型社会保障制度の構築を**

昨年10月に行われた第48回衆議院議員総選挙において3期目の当選を果たした田畑得票数は74,876票で前回総選挙の得票数70,085票を5000票近く上回る結果となった。11月には厚生労働大臣政務官に再任し、引き続き安倍政権の一員となり、行政と国会とのパイプ役として職責を果たすことが期待されている。

社会保障制度の課題について「国民の皆様の関心が最も高いのは社会保障だと感じている。医療、介護、年金、子育て支援など一人ひとりの方が『我が事』として持っておられる様々な思いを大切にしたい。」と熱っぽく語る田畑。さらに「衆議院議員選挙では、消費税増税分の財源の使途を変更し、子育て支援と若者支援に振り替えるとお約束させていただいた。我が国が直面する少子化対策、社会の支え手としての厚みのある若年層



厚生労働委員会で政務官として答弁に立つ

の形成、高齢者をはじめ誰もが安心して暮らせる年金制度の確立と、全世代型の社会保障制度の構築に向けて、これから具体的な施策を示していかなければならない。」と強調した。

社会保障や労働政策、そして年金制度など、田畑が担当している厚生労働行政分野は幅広く、かつ国民生活に密接に関わっている。「今年は今以上に国民への情報発信をしっかりと行い、皆様に理解をいただけるながら行政を展開していきます。」と力強く締めくくった。



官邸での、中小企業・小規模事業者の活力向上のための関係省庁連絡会議に厚生労働省を代表して出席



平成29年度「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」



安倍総理、菅官房長官、野上官房副長官はじめ同期の政務官と共に

自由民主党 衆議院議員

郷音

ひびき新聞

たばた裕明

ひろあき

郷音

郷音

平成30年・早春

平成30年4月発行

最新の活動報告を公開中です!

facebook

たばた裕明公式FB 随時UP中!

74,876票の重みを胸に

富山1区にて

3期連続当選!!

▲ 企業や店舗の朝礼にて

▲ 富山1区・2区・3区そろう踏み街宣

▲ 介護施設にて

▲ 医療機関での集会

▲ 当選を祝って贈られた鯛を手に

▲ ガンパローコールで皆の気持ちを一つに

第48回衆議院議員総選挙 (平成29年10月22日執行) 富山県第1選挙区 小選挙区開票結果			
候補者名	党派	得票数	得票率
たばた 裕明	自 民	74,876	59.16%
吉田 豊史氏	維 新	38,219	30.20%
青山 了介氏	共 産	13,471	10.64%
有権者数 268,576人 投票者数 129,432人 投票率 48.19%			

地元富山市での活動

加藤勝信厚生労働大臣、森市長と共にまちなか総合ケアセンター視察

手話言語フォーラム in とやま

餅つき行事にも積極的に参加

台風21号被害を受けた水橋フィッシャリーナ現場視察

たばた裕明連合後援会新春の集い

お問い合わせ、新着情報等はこちらまで!

公式サイト <https://www.tabatahiroaki.com>

facebook <https://www.facebook.com/hiroaki.tabata.37>

たばた裕明 富山事務所 〒930-0017 富山市東田地方町2丁目2-5 TEL 076-471-6036 FAX 076-471-6037 MAIL office@tabatahiroaki.com

たばた裕明 国会事務所 〒100-8982 千代田区永田町2丁目1-2 衆議院第2議員会館214号室 TEL 03-3508-7704 FAX 03-3508-3454



▲ 座長を務める東京オリンピック・パラリンピック競技大会施設工事安全衛生対策協議会にて



▲ 富山労働局主催 過労死等防止対策推進シンポジウムにて挨拶



▲ 全国過労死を考える家族の会 寺西会長より 過労死等防止要望を受ける



▲ 東京労働局に設置されている過重労働撲滅特別対策班を激励視察



▲ 加藤勝信厚生労働大臣を支えて

# 働き方改革の推進に全力!!

## 中小企業・小規模事業者やそこで働く方々の意見を踏まえた支援策の展開を!

現場の声を大切に

働き方改革に先進的に取り組む事業所を視察

中伝毛織株式会社様 (愛知県一宮市)



テキスタイルメーカーの工場視察

日研工業株式会社様 (愛知県名古屋市)



設置されている事業所内託児所にて

中部ろうさい病院様 (愛知県名古屋市)



糖尿病分野を中心に、疾病の治療と就労の両立支援に取り組んでいる

有限会社COCO-LO様 (群馬県桐生市)

グッドキャリア企業アワード2016 大賞(厚生労働大臣表彰)受賞企業



運営するデイサービスと訪問介護施設を視察



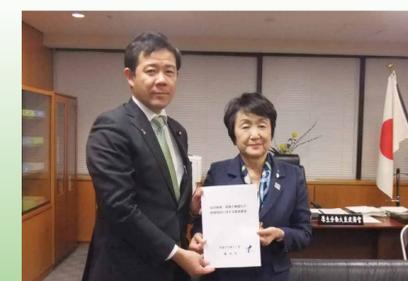
▲ 厚生労働省でのイクメンプロジェクト会議にて激励挨拶



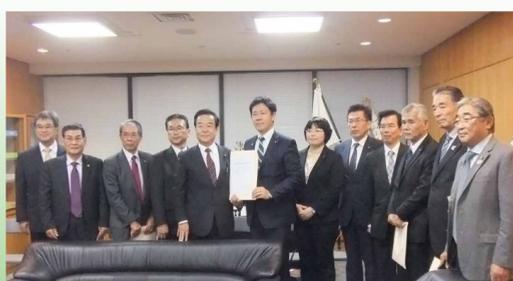
▲ 栃木県宇都宮市での第55回技能五輪全国大会視察



▲ 長野県松本市のポリテクセンターにて能力開発実習現場視察



▲ 林文子横浜市長より子育て支援の充実について要望を受ける



▲ 全国自治体病院経営都市議会協議会より医師の偏在是正解消の要望を受ける

**働き方改革とは**  
働き方改革の基本的な考え方について

「働き方改革は、一億総活躍社会実現に向けた最大のチャレンジです。少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や、仕事と生活に関する意識・ニーズの多様化など、我が国が直面している課題に対応するためには、働く方々が個々の事情に応じて、柔軟に働き方を選択できるような環境の構築が必要不可欠です。皆様がやりがいを持って業務に取り組む、将来展望をもって働けるような社会を実現することが企業の生産性向上につながり、さらには賃金上昇や消費拡大へとつながる好循環が生み出されることを考えています。」

**改革の必要性**  
中小企業・小規模事業者における改革の必要性について

「人手不足をはじめ解決すべき問題を多く抱える中小企業・小規模事業者こそ働き方改革が必要だと考えます。『職場内の意識共有がされやすい』など中小企業・小規模事業者ならではの強みもありますので、それを生かしながら、『魅力ある職場づくり』を実現するべく、現在厚生労働省で具体的な支援等についてきめ細かな議論と準備を進めています。」

**今後の取り組みについて**  
一実施に当たってのポイントは「中小企業・小規模事業者の皆様に対しては、ご相談・ご説明のための拠点を設けてご理解を促すとともに、各地域の商工会・商工会議所等と連携しながら支援体制の強化を進めてまいります。また、事務負担の軽減や手続きの煩雑さの解消など、事業者目線での継続的なモニタリングを行って参ります。」

### 具体的な支援策の全体像

関係機関が連携して、支援策①～⑤の活用を促進 ※( )内は平成29年度予算額

<p><b>1 人手不足への対応の支援</b></p> <p>30年度当初予算額 <b>736億円</b> (506億円)</p> <p>29年度補正予算額 25億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人材確保に向けたマッチング支援や雇用管理改善</li> <li>人材の育成・活用力の強化</li> <li>女性、高齢者等が働きやすい環境整備</li> </ul>	<p><b>2 雇用管理の見直し等の支援</b></p> <p>30年度当初予算額 <b>1,006億円</b> (707億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時間外労働の上限規制への対応など長時間労働の是正</li> <li>同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善</li> <li>産業医・産業保健機能の強化</li> </ul>
<p><b>3 取引条件改善のための支援</b></p> <p>30年度当初予算額 <b>2,109億円</b> (1,532億円)</p> <p>29年度補正予算額 1,700億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業・小規模事業者における取引条件の改善</li> </ul>	<p><b>4 生産性向上のための支援</b></p> <p>30年度当初予算額 <b>231億円</b> (213億円)</p> <p>29年度補正予算額 1,656億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業・小規模事業者における賃金引き上げや生産性・経営力向上の支援</li> <li>事業承継支援</li> </ul>
<p><b>5 業種別の取り組み</b></p> <p>30年度当初予算額 <b>136億円</b> (106億円)</p> <p>29年度補正予算額 19億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産性向上・経営力強化の推進など業種ごとの取り組みの推進</li> <li>取引条件改善など業種ごとの取り組みの推進</li> </ul>	

